

いしおか 市議会 だより

No.81

令和3年 第3回定例会

(8月31日～9月16日)

Ishioka City Council News -No.81-

定例会は
年4回

3月

6月

9月

12月



子どもたちの遊び場が、すぐそこに（写真／石岡小学校内の1階で運営している第1保育所。保育室前に園庭を整備予定）

INDEX

－特集－

震災から10年 第1保育所の現在地
～保育所整備の議論の経過とこれから… 2

定例会ドキュメント …………… 4
一般質問 …………… 8
常任委員会の活動 …………… 17

震災から10年 第1保育所の現在地

～保育所整備の議論の経過とこれから

現在、石岡小学校内の1階で運営されている市立第1保育所。

令和3年第3回定例会に提出された補正予算案に園庭整備工事の費用が計上され、全会一致で可決しました。保育所のすぐ目の前に、子どもたちがのびのびと遊べる園庭が今年度中に整備される予定です。

今回は、東日本大震災の発生から現在に至るまでの、市執行部の第1・第2保育所に関する整備方針の変遷や、議会での議論の経過を、会議録をひも解きながら振り返ります。

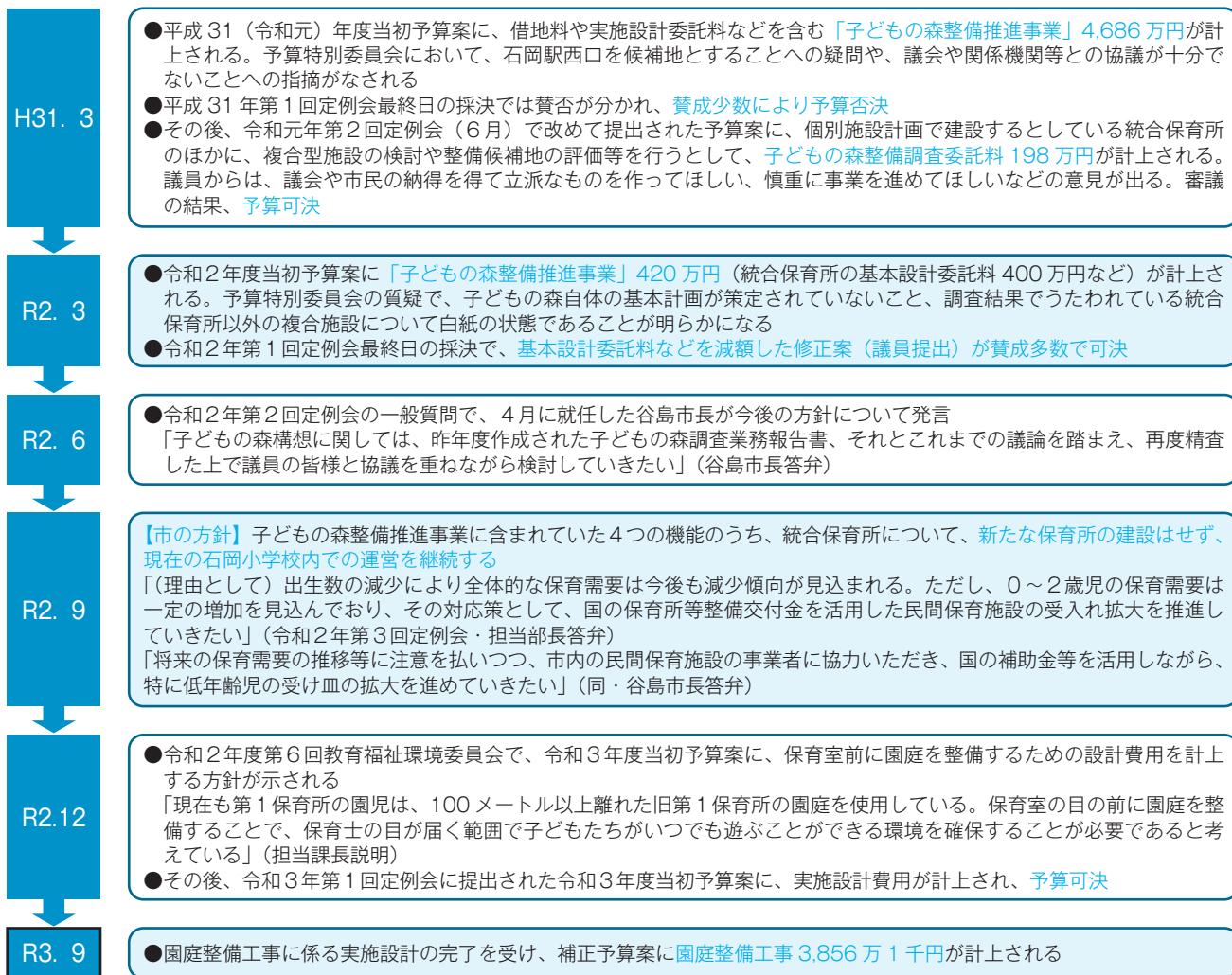
(※第2保育所は現在、「石岡小学校内で第1保育所として運営を継続する」として廃止)



▲現在、入所児童たちは離れた旧第1保育所まで歩いていき、外遊びを行っている

第1・第2保育所に関する議論の経過





議案質疑・常任委員会での議論

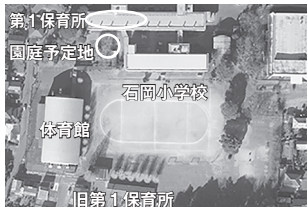
整備内容や財源、園庭整備後の展望について各議員が質問しました。

問

具体的な工事内容、財源は？

答

児童たちの利用環境の向上を図るため、保育室の目の前に園庭を整備し、保育士の目が届く範囲で子どもたちがいつでも遊ぶことができる環境を確保するためのもの。具体的な工事内容は、園庭造成工事費、外構整備工事、遊具設置工事、安全管理費用で、財源としては、一般財源のほか、企業版ふるさと応援寄附金として寄附いただいた 1,000 万円を充当予定。



▲航空写真で見える位置関係。
園庭には寄附金を活用して大型遊具を設置する

問

整備箇所は常陸国衙跡の範囲内ということだが、史跡に影響を与えるなどの問題はないのか？

答

発掘調査の結果を基に、遺構に影響を及ぼさないよう盛土の高さを決定するため、関係機関と調整を行いながら進めている。

問

石岡小学校は、国府中学校との統合の方向性が出ていたと思う。それを見据えた上で、この園庭は何か年設置しておくのか？

答

教育委員会で協議されている部分だが、今後 10 年程度は校舎を使いながら保育室を使えると考えており、10 年以上は設置できると考えている。

審議を経て補正予算可決 園庭整備工事着工へ

補正予算の主な事業と予算額

■保育所管理経費	第1保育所園庭整備工事	3,856万1千円
■ふれあいの森管理運営費	測量・設計業務委託	764万5千円
	施設修繕工事	924万円
■石岡駅周辺整備事業	駅東埋設物調査業務委託	419万1千円
■東地区公民館管理運営経費	躯体健全性調査委託	101万9千円

定例会

ドキュメント

◆第3回定例会

[8月31日～9月16日]

市長が補正予算など
25議案を提出

令和3年第3回定例会では、市長から25件の議案が提出されました。

令和3年度一般会計補正予算(第5号)は、1939万1000円を追加し、歳入歳出総額を335億8624万6000円とするものです。

歳出の主な内容として、令和3年4月1日付の人事異動に伴う人件費の調整のほか、民生費では、市立第1保育所の保育室の前に園庭を整備するための経費として、保育所管理経費3856万1000円の増。商工費では、石岡市ふれあいの森（花やさと山）の宿泊施設への進入路整備に向けた測量・設計及びスポーツスライドの修繕を行う経費として、ふれあいの森管理運営費1688万5000円の増などです。

令和2年度決算

令和2年度の石岡市各会計決算認定議案については、市長から「監査委員の審査をいただいたので、審査意見書を添えて議会の認定に

付す」ことが説明されました。

各会計決算認定議案は、集中して審査を行うため、議員全員で構成する決算特別委員会を設置し、10月26日から29日にかけて審査を行うこととしました。決算特別委員会の審査結果は、次期定例会で報告され、議会が認定するかどうかを採決します。

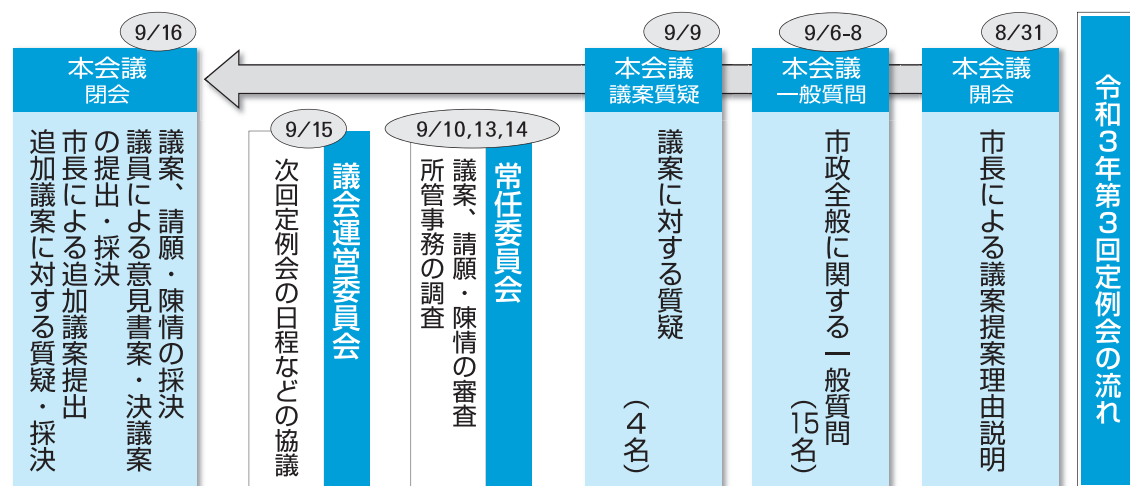
決算認定議案を除く
15議案を原案可決

今回市長から提出された議案は、各委員会に付託して審査を行いました。定例会最終日（9月16日）に採決を行った結果、各会計決算認定議案を除く15件を、原案のとおり全会一致で可決しました。

定例会最終日
2件の決議案を可決

定例会最終日には、市長から人権擁護委員の推薦に係る議案が追加提出され、全会一致で可決しました。また、文教厚生委員会から「石岡市運動公園体育館に関する諸工事の不適切な分割発注に関する決議案」、産業建設委員会から「市長及び市職員に対し公務員としての自覚と倫理確立を求める

決議案」がそれぞれ提出され、質疑・討論の後、採決を行った結果、いずれも原案のとおり可決しました（詳細は5ページ）。



質疑から読み解く

ギカイの視点



条例

予算

決議

委員会提出の決議案2件を可決

執行部の法令遵守意識・公務員倫理等の欠如をただし、改善を求める

第3回定例会

●石岡市運動公園体育館に関する諸工事の不適切な分割発注に関する決議

文教厚生委員会から提出された本決議案は、平成30年度末に教育委員会が発注した石岡運動公園体育館の諸工事に関する一連の事務手続きにおける、市執行部の法令遵守意識の欠如をただすものです。

この事務手続きについては、令和2年第4回定例会で議会が請求した監査結果が令和3年第2回定例会で報告され、市で定める数々の規程、規則等に違反する事実が明らかになりました。

第2回定例会中に開催した教育福祉環境委員会では、平成30年度当時の担当者を参考人として招致して意見聴取を行い、令和元年の茨城国体開催に向けて準備を進めていた教育委員会の状況を調査しました。その結果、老朽化した施設の改修工事の入札差金2,731万円を活用した追加改修工事を担当管理職員が強く望み、年度内竣工が絶対であるとの思い込みから、入札手続期間を短縮するため、財務規則等違反である分割発注を行うことで契約金額を低く抑え、随意契約という簡易な契約手法を取ったことが浮き彫りとなりました。

このほか、茨城国体を前に、その準備に加え、関係施設改修工事を数多く控える中で、業務量の増大に対応した適切な人事配置もなされていなかったとの認識が参考人から示されました。

これらの問題に対し、本決議案は、再発防止策の徹底を図り、市職員全員が法令遵守を旨として業務に取り組んでいく体制を作るよう求めるものとなっています。

本決議案は、採決の結果、全会一致で可決しました。

●市長及び市職員に対し公務員としての自覚と倫理確立を求める決議

産業建設委員会から提出された本決議案は、令和3年第2回定例会で議会が同意した農業委員会委員の任命に関し、定例会後に行った調査により明らかとなった委員の選考過程の問題点や、市長及び市職員の公務員倫理等の欠如をただすものです。

農業委員会委員は、応募してきた候補者について、農業委員会委員候補者評価委員会では評価を行い、評価委員会の意見をもとに市長が最終的な候補者を決定し、議会の同意を得て任命する仕組みとなっています。

しかし、産業建設委員会による調査で、評価委員会の最終的な意見が決定される前に、市長から、八郷地区において1地区に2人の候補者がいる場合にはどちらかを選んだほうがいいのではないかなどといった「意見」が農業委員会事務局へ伝えられ、それを「指示」と受け取った事務局が評価基準（配点）の変更案を作成、評価委員会に変更を決定するという、農業委員会委員の選任過程における問題が明らかとなりました。

これらの問題に対し、本決議案は、市長に自らの無知と自覚の欠如を真摯に認め改善に努めるよう求める一方、市職員は公務員倫理を自らのものとするともに、今後は臆することなく市長に自らの意見を言い、石岡市が将来にわたり決して誤りを犯さない団体となることを求めるものとなっています。

本決議案は、反対討論、賛成討論を経て、採決の結果、可否同数となり、地方自治法の規定（※）により、議長が可決と裁決しました。

※地方自治法第116条第1項

この法律に特別の定がある場合を除く外、普通地方公共団体の議会の議事は、出席議員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

各決議の全文は
こちらから⇒



決議

第3回定例会

補正
予算

東地区公民館の躯体健全性調査

調査委託料101万9千円を計上

現在建設に向け検討されている複合文化施設への集約化候補施設となっていた東地区公民館について、検討の結果集約化しないことに決まったため、使用に耐え得るかの確認を早急に行うとして、補正予算に計上。

問

東地区公民館の方向性については、借地料の問題を含め議会でも指摘・議論してきた。現在の建物を継続して今後使用していくための基本的調査ということか？

答

改修工事を目的とした調査ではなく、劣化状況等を把握し、全体的に駄目であれば、移転等も含めて費用対効果を考えていくためのもの。

問

個別施設計画では、旭台会館、児童センターとの複合化の検討、立地等を含め運営を見直すとしている。検討状況は？

答

各施設を現在地で長寿命化した場合や、複合化して移転した場合などの複数の場合を想定し、今後の方向性を報告したい。

第3回定例会

補正
予算

鹿島鉄道跡地の埋設物調査

駅東埋設物調査業務委託料を増額補正

平成28年に石岡駅東側の鹿島鉄道跡地で不発弾が発見されたことを受け、令和元年度から令和2年度にかけて行った磁気探査を基に掘削調査を行うもの。当初予算1,004万3千円に419万1千円を追加する増額補正。実施する財源として、国庫補助金（埋設物等処理交付金）211万7千円を併せて計上。

問

当初想定よりどれほど数が増えたのか？

答

令和元年度の探査エリアで約80の反応箇所があり、令和2年度も同程度を想定していたが、約170の反応があった。

問

爆弾とは言わないが、似たような部材、そういうものも実際に出てきたのか？

答

掘削しない磁気探査だったため、中身を直接確認はしていない。予算承認後に慎重に確認をしていく。

第3回定例会

請願
陳情

「最低賃金引き上げ」「教職員定数改善」「医療環境の整備充実」

請願2件、陳情1件の審査を実施

●「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願

請願趣旨 議会において最低賃金の引き上げについての議論を深め、最低賃金の引き上げや中小企業への支援策の拡充について政府及び関係機関に対し意見書の提出を求める

委員会の意見 「当市は零細企業も多く、人件費の上昇は、雇用者を守るどころか企業自体の存続が危ぶまれ、働く場所が逆に失われる可能性もある。請願趣旨は一定程度理解できるものではあるが、国の方針について地方議会から意見書を提出することは、現在の状況からはそぐわないのではないか」などの意見が出されました。

審査結果 不採択

●教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

請願趣旨 少人数学級の検討、教職員定数改善の推進、義務教育費国庫負担制度の堅持について、国への意見書提出を求める

委員会の意見 「教育に対して誰も平等に受けられるような体制、先生方の負担軽減といった面で賛成」、「願意妥当だと思っており、スピーディーに意見書を国のほうに提出できれば」などの意見が出されました。

審査結果 採択

●医療環境の整備充実を求める陳情

請願趣旨 ①石岡地域医療計画を進めるために、課題・問題点を明らかにし、医療環境の整備充実に向けて具体的な提言・提案、必要な予算措置を早急に協議・検討すること、②石岡医師会病院閉院に伴う休日夜間診療及び救急診療の機能喪失を補う代替策を議会で議論することを求める

委員会の意見 「当時の状況から見れば当然の要望であり、趣旨を尊重して採択すべき」、「石岡地域医療計画は公立病院化が主軸になっており、現在この計画をどうするか、変更を含め見直しをかけているところだと思うので、①については採択が難しい感じがする」などの意見が出されました。

審査結果 一部採択（②のみ採択）

意見書

教職員定数改善等を求める意見書・地方税財源の充実を求める意見書

意見書案2件を可決し、関係行政庁に提出しました。

●教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書

内 容 少人数学級の検討、教職員定数改善の推進、義務教育費国庫負担制度の堅持を求める

提 出 先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

●コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

内 容 地方一般財源の十分な総額の確保などを求める

提 出 先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣

議案の審議結果

■全会一致で可決・採択

第3回定例会	
予 算	令和3年度石岡市一般会計補正予算（第5号）
	令和3年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
	令和3年度石岡市介護保険特別会計補正予算（第2号）
	令和3年度石岡市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）
	令和3年度石岡市水道事業会計補正予算（第1号）
	令和3年度石岡市公共下水道事業会計補正予算（第1号）
決 算	令和3年度石岡市農業集落排水事業会計補正予算（第1号）
	令和2年度新治地方広域事務組合歳入歳出決算認定
条 例	石岡市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正
	石岡市個人情報保護条例の一部改正
人 事	人権擁護委員の候補者の推薦（桂木直美氏）

第3回定例会	
そ の 他	備品購入契約の締結（令和3年度消防団消防ポンプ自動車購入（第15分団・第17分団更新））
	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解（公用車による物損事故に係るもの）
	備品購入契約の締結（石岡市文書管理・電子決裁システム構築業務）
	備品購入契約の締結（令和3年度高規格救急車購入）
議 員 提 出	石岡市運動公園体育館に関する諸工事の不適切な分割発注に関する決議
請 願 ・ 陳 情	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願（紹介議員：岡野孝男）
	医療環境の整備充実を求める陳情（一部採択）
意 見 書	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書
	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

■賛否が分かれたもの（可否同数のため議長裁決により可決）

※「○」は賛成、「●」は反対、「－」は退席等

※議長は採決に加わりませんが、採決の結果が可否同数となった場合は、議長において可否を裁決します。

議 員 名		鈴木康仁	飯村一夫	新田茜	川井幸一	櫻井茂	石橋保卓	岡野孝雄	玉造由美	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	関口忠男	池田正文	岡野孝男	徳増千尋	高野要	鈴木行雄
第3回定例会	市長及び市職員に対し公務員としての自覚と倫理確立を求める決議	○	○	●	○	●	●	○	－	○	●	●	○	●	●	●	●	○	○	○

■賛否が分かれたもの（賛成少数・賛成なしで否決・不採択）

第3回定例会	「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願（紹介議員：小松豊正）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	●	●	●
--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

《会議の欠席状況》 9/13 総務企画委員会 徳増千尋

市政を問う!

一般質問

[9月6日～9月8日]

各議員が、市の行う事業の内容を問いただしたり、政策提案をしたりする一般質問。

議員と市執行部との真剣勝負が繰り広げられます。

質問者	質問項目	頁
岡野 孝男	買い物弱者支援	9
	土砂等による土地の埋立て等	
新田 茜	石岡市における飲食店等及びタクシー事業者等に対するコロナ支援策	10
石橋 保卓	広域行政の推進	
村上 泰道	新型コロナウイルス感染症対応 交通安全対策事業	
徳増 千尋	地域手当	11
鈴木 康仁	先進的交通手段導入（電動小型低速車）	
山本 進	多文化共生のまちづくり	12
小松 豊正	新型コロナウイルス感染症対策	
	複合文化施設の建設計画	
	不法な残土放置から自然環境を守るために	
	市立第1保育所の位置づけと新設	

質問者	質問項目	頁
谷田川 泰	市民サービスの向上	13
	下水道の整備	
櫻井 茂	学校施設の維持管理	14
	教員の指導力確保	
高野 要	石岡市農業委員会委員の選任	14
	石岡地域医療計画	
玉造 由美	ヤングケアラー	15
	筋電義手の普及	
関口 忠男	妊婦一般健康診査	15
	市の玄関口に歓迎塔及び観光案内板を設置すること	
飯村 一夫	イオン石岡店跡地周辺の整備	16
	市道にかかる立木	
川井 幸一	石岡市立小中学校統合再編計画の進捗状況	16
	八郷総合運動公園の整備・充実	
	通学路整備・交通安全対策	

紙面の都合上、■で色付けした項目のみ掲載しています。

※スマホなどで、各議員のページに掲載している二次元コードから、すべての質問の録画映像をご覧ください。

感染症対策を強化して臨んだ第3回定例会

「第5波」といわれる、新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大の中で迎えた第3回定例会。

議会では、これまでもマスクの着用やアルコール消毒、質問席・演壇へのアクリル板設置などの対策を実施してきましたが、第3回定例会では、さらなる対策に取り組みました。

- 議場内での密集を避けるため、議場への出席議員数を半数程度に調整
※議場に出席しない議員は、別室にてタブレット端末を使用して会議を視聴
- 一般質問・議案質疑における議員の持ち時間を30分へ変更（通常は40分）し、おおむね1時間に1回議場の換気を実施



▲会議のペーパーレス化の取組として平成30年度に導入したタブレット端末を活用

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



おか の たか お
岡野 孝男

土地埋立ての改善を図るため、行政主導で積極的な指導を



動画

問 土砂等による土地の埋立てについて、小見地内では盛土をした上にフレコンバッグが堆積されている状況です。その盛土を改善するには、フレコンバッグの撤去や業者に対する積極的な行政指導が必要になってくるかと思えます。その現状と問題点について伺います。

元の生の声を聞き、状況を把握するために、議員も出席できるような説明会を開催してほしいと思います。考えを伺います。

答 小見地内の土地の埋立てについては、条例に基づき期限を設けた上で、土砂等による土地の埋立て等事業改善措置命令書を発出したところであります。しかし、行為者より期限までに改善できない旨の申出がありま

した。今後は行為者に対し、フレコンバッグの撤去後の残土の対応をしていき、県や警察と連携しながら、引き続き監視や指導を進めていきたいと考えます。説明会は県が主催して開催されたもので、市はオブザーバーとして参加依頼を受けたものです。県からは、出席者については小見地区とその周辺にお住まいの住民を対象として、区長や協力員など20名程度の出席を想定して開催したいと考えています。今回の開催の際には、主催者の県と調整を図り、対応していきたいと考えます。

今年の7月6日に地元説明会が行われたというところで、県からフレコンバッグ堆積に関する経緯等の説明があったとのことでした。フレコンバッグが倒壊した場合、通行者にけがなどのおそれがあり、地元の方にとって非常に関心が高い内容と考えます。我々には議員としての責任があるわけですから、地

H23	H24	H25	H26	H27
34	35	31	46	67
H28	H29	H30	R1	R2
86	58	65	83	56

▲茨城県における不適正残土事案発生件数（県調査結果）



あかね 新田
にした

飲食店やタクシー事業者等へのコロナ支援策をどう展開していくか？



動画

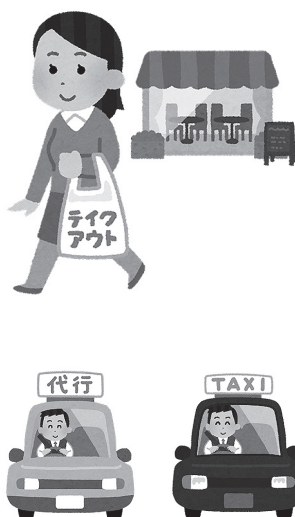
問 長引くコロナ禍により、経営に大きな打撃を受けている飲食店やタクシー事業者、運送代行業者等の状況をサポートするため、行政が支援策を講じてデリバリーやテイクアウトを後押しする動きが多くあり、昨年度には茨城県がデリバリー推進支援事業を実施しました。当市において、現場の声を聞き、県の支援事業のアイデアを取り入れつつ、このような事業を展開していただきたいと考えます。例えば、買い物弱者支援として買い物代行を絡めた事業展開や配食サービスと連携するなど、事業者への支援だけでなく子育て支援や高齢者支援等につながる可能性もあると思います。

今後の支援策をどう展開していくのか、考えを伺います。

答 当市では、飲食店やタクシー事業者等を含む市内事業者に対する支援として、令和2年度は8事業、今年度は5事業を実施しています。昨年度に県が実施したデリバリー推進支援事業については、当市でも事業者に関き取りを行い、事業化に向けて検討しましたが実施には至りませんでした。消

費者、タクシー事業者、飲食店が一体となって初めて成り立つ事業です。再度事業者等の意向を確認したうえで、事業実施に向けて調査をしていきたいと思います。

今後の支援については、キャッシュレス決済ポイント還元事業などにより、市内の経済活動を支えていきたいと考えており、引き続き市民の声を聞きながら、切れ目のない経済支援事業に取り組んでいきます。





いしはし 石橋 やすたか 保卓

近隣地域全体の発展を思い描き、広域行政を進めてもらいたい



動画

問 当市では合併当時の想定以上に急速な人口減少が進んでおり、非常に危機感を持っています。本来理想であった合併の形にはまだなっていないことを考えると、まずは広域的に事務を行う一部事務組合の統合に取り組み、その先の合併を見据えた政策を進めていかなければならないと考えます。

からの在り方、発展の仕方を思い描きながら広域行政を進めていただきたいと考えますが、市長の決意を示していただきたい。

答 現在は、予想を上回る少子高齢化が進んでおり、インフラや公共施設の集約化や都市機能の集約化を図るとともに公共交通網の充実を図ることが必要であり、より簡素で効率的な行政を目指すうえで一部事務組合の例のような協力的体制が不可欠です。まずは合併時に策定した新市建設計画と総合計画に基づく新しいまちづくりの実現に向けて全力で臨みつつも、近隣自治体との連携強化に積極的、主体的に努めていきます。

そこで、当市では現在の行政課題をどう捉え、当市を中心とした近隣自治体との広域合併の可能性についてどう考えているか、伺います。

また、これを進めていくには市長の手腕や意欲、強いリーダーシップが求められま

一部事務組合の名称	所管事務	構成市町
湖北水道企業団	水道	石岡市、小美玉市
湖北環境衛生組合	し尿処理	石岡市、かすみがうら市、小美玉市
霞台厚生施設組合	ごみ処理	石岡市、かすみがうら市、小美玉市、茨城町
石岡地方斎場組合	斎場	石岡市、かすみがうら市、小美玉市

広域行政の在り方を真剣に検討していかねばならない時期にきていると思いますので、社会情勢の変化や国、県の動向を踏まえつつ、近隣自治体との関わりについては、当市がリーダーシップをとりながら検討していきたいと考えます。



むらかみ やすみ 村上 泰道

新型コロナウイルス感染症のさらなる検査体制の拡充に向けて



動画

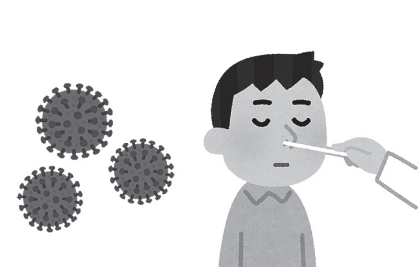
問 8月31日現在、当市全体の新型コロナウイルスの1回目接種率は52.3%ということですが、希望者全員が接種を完了する見込み時期はいつ頃を予定しているか伺います。

次に、PCR検査については、保健所の検査体制のひっ迫に伴い、直ちに判定ができない実態が隠れているのではないかと認識しています。濃厚接触者認定された1週間後や10日後に行政検査という事例も、ほかの保健所管内ではあるようです。濃厚接触者認定された方が、行政検査を受けるまでに時間がかかるため、家庭環境や仕事の関係から直ちに自費で検査を受けた場合に、行政検査と同様に費用負担がかからないような仕組みが必要ではないでしょうか。

答 当市における希望する方へのワクチン接種完了時期については、11月頃を見込んでいます。

また、保健所の業務ひっ迫に伴い要請があった際には、保健師を派遣しています。今後要請に基づき派遣をしていく予定です。感染拡大対策を最優先事項として、さらに有効な検査体制についても検討していきます。

また、PCR検査の体制が重要であると考えます。そのための対策として、6月以降、医療機関、高齢者・障害者施設、保育所等の各施設に対し、抗原検査キットの配付を開始してい



問 職員採用試験に合格しても辞退される方が、毎年のように出ています。当市には地域手当がついていないため、生涯給与で大きな開きが出ることで理由と考えられます。職員は市民にとって大切な財産であり、時代の変化に立ち向かえる、モチベーションの高い職員を増やしていかなければなりません。

当市は財政的に非常に健全な団体です。で、少しでもいいので東海村のように独自に地域手当の補正をしてはどうか。また、最近では笠間市で3%の地域手当がつけましたが、生活圈や経済圏が一緒の当市にはつかず、地域の一体性が考慮されていません。ま



とくます ちひろ
徳増 千尋

優秀な人材確保のために も地域手当を導入すべき



動画

ずは地域手当がついていない団体の首長と手を携え、市長会として国に働きかけていただきたいと思います。

答 当市は現在も地域手当の対象地域ではなく、職員の処遇面は地域手当が支給されている国や県、他市町村と比較し悪い状況と認識しています。ご指摘のように、職員採用試験で内定した優秀な人材や市の有能な職員が他市町村や国・県等に流出している現状があり、地域手当が支給されている団体との給与格差が要因の一つと考えています。

国の基準に該当せずとも独自の地域手当を支給している団体もありますが、合理性を客観的に説明する必要があります。

あること、市民の理解と納得が必要になると、財政的に余裕があると捉えられ、特別地方交付税が減額されるなどハードルが高いため、まずは国の基準に該当するよう関係機関に対する要望等を行いたいと考えます。

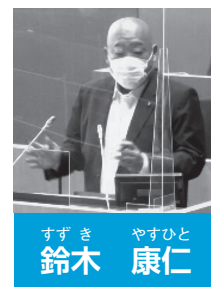
地域手当を支給している県内市町村（令和2年4月1日現在）

水戸市	日立市	土浦市	古河市	結城市
龍ヶ崎市	笠間市	取手市	牛久市	つくば市
ひたちなか市	鹿嶋市	守谷市	那珂市	筑西市
神栖市	つくばみらい市	東海村	利根町	

問 前回の定例会でも質問した先進的交通手段導入について、その後の当市における調査・検討状況を伺います。

石岡駅周辺の商店街に先進的交通手段を導入することで、利用頻度や滞留の増加につながり、自然と商店の活気も戻ってくるのではないのでしょうか。特に小型電動低速車は、石岡の旧市街地の狭い路地まで進入可能で、駅、市役所、大型スーパー、商店街、病院等の決まったポイントをルート設定することで、交通手段のない高齢の方の利用も見込まれ、利便性の向上に大変有効だと思います。

まずは一歩踏み出すことが大変重要です。テスト走行の導入につ



すずき やすひと
鈴木 康仁

先進的交通手段導入の第一歩として、テスト走行の早急な実施を



動画

いて、スピード感を持って対応していただきたいと考えますが、見解を伺います。

答 現在、国や他市町村への聞き取りやインターネットを使用した調査により情報収集を実施し、葦穂・恋瀬地区、南台・ばらき台団地周辺、石岡駅西口周辺の中心市街地の3地域について、先進的交通手段導入を検討している状況です。それぞれの地区の抱える課題については、市内全域に共通するものであり、国や民間事業者などの連携先を問わず、当市の課題解決になる相手方であれば積極的に検討し、テスト走行など早急に取り組んでいきたいと思



▲その後、国の事業を活用し、国の貸与車両による実証調査を11月に南台地区とばらき台地区で行うこととなった

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。



やまもと すすむ
山本 進

多文化共生に向け、日本語教育の推進に民間ボランティアへの支援を



動画

問 地方のグローバル化が急速に進む中、当市もその例外ではありません。このような中、多文化共生の推進に当たっては、

りにつながると思います。教室運営の安定化に向けた行政の支援が必要と考えますが、見解を伺います。

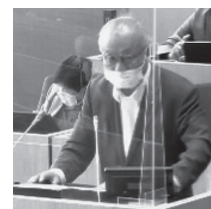
答

外国人住民の増加と国籍の多様化が進みます進むと見込まれる中、多文化共生の実現はこれからの地域づくりに重要であり、新たな総合計画の基本施策として位置づけ、方針を示していきたいと考えます。議員ご指摘の計画の策定や国際交流協会の設置については、市の状況や

また、市内では民間ボランティア団体が日本語教室を開催するなどして在在外国人の支援を行っており、このような教室があることは、外国人の孤立を少なくし、地域社会への参画の機会を増やし、多文化共生のまちづく



他市の事例等を見ながら検討していきます。民間団体への支援については、現在、日本語教室を運営する2つの国際交流団体に対して、補助金を交付し、財政的支援を行っています。コミュニケーションを支援する日本語教室の重要性は増していると思いますので、運営に支障をきたさないよう、団体の皆さんの声をよく聞き、積極的に支援を行っていききたいと考えます。



こまつ とよまさ
小松 豊正

市民の利益を優先した複合文化施設建設を



動画

問

複合文化施設の建設計画を進めていく中で、PFIという言葉が出てきますが、こういったものなのか伺います。

答

PFIとは、公共施設等の整備、運営を行うに当たり、設計、建設から維持管理、運営までの業務を一括して民間事業者

位置づけることを検討中です。また、官民連携事業として最少経費による最大効果を上げるため、サウンディング調査で民間事業者の声を聞き、事業の魅力を高め、事業者の参加意欲を高めます。建設の見通しについては、基本計画案の審議やサウンディング調査などの結果を踏まえた上で、令和7年度の供用開始を目指しています。

複合文化施設の建設については、市民の利益を優先して、決断して企業の動きが優先されることのないようにしたいと思っていますが、現在の複合文化施設の検討状況、今後の建設見通

現在検討を進めている基本計画案では、市民が集まる複合文化施設から中心市街地へと人の流れが生まれるよう、まち歩きなど回遊性を促す事業の企画や運営について、施設に求める運営業務の中に

複合文化施設への導入を検討している施設機能
(令和3年9月現在)

- ①旧市民会館（文化芸術活動）
- ②中央図書館（こども図書館を含む。）
- ③児童館（相談機能の新設）
- ④杉並コミュニティセンター
- ⑤勤労青少年ホーム（体育館を除く。）
- ⑥情報発信に関する機能
- ⑦コ・ワーキングスペース
- ⑧体感型観光PR施設
- ⑨その他（民間事業者による提案事業）

問 令和3年第1回定例会で質問した、死亡に伴う手続を、一か所で済ませることのできるワンストップ窓口が6月1日から設置され、市民の皆様から手続が簡単で楽になったとの話があり、実現してよかったと思うところです。

答 第2回定例会において、更なる市民サービス向上のため、住民票などの諸証明の交付の際、申請書をなくし職員の聞き取りによって交付するサービス「書かない窓口」への取組についての質問に対し、市長から、「書かない、待たせない」を目標に、証明書の一部発行、住民異動等の手続を、申請ナビシステムを導入すると同時に、マイナンバーカー



や た が わ や す し
谷田川 泰

「書かない窓口」を実現し、更なる市民サービスの向上を



動 画

ドを活用した窓口のさらなる向上に取り組みとの答弁がありまして、導入に向けて万全を期していただきたいと思いますが、進捗状況と今後のスケジュールについて伺います。

答 国の計画においては、手続全体のデジタル化を進め、マイナンバーカードを利用したオンライン手続を令和4年度末までに優先的に取り組むとされています。当市では、窓口での待ち時間短縮や混雑緩和による新型コロナウイルス感染症対策を図り、市民サービス向上を目指すため、従来の手書き申請から、「書かない、待たせない」を目標に、住民票、印鑑登録証明書の発行、住民異動等

の手続の見直しを関係部局と検討してきたところですが、申請ナビシステムによる「書かない窓口」については、10月1日からサービスを提供開始予定です。窓口で書く手間がなくなり、市民の皆さんから便利になったと言われるよう、今後、サービスの対象手続やタブレットの台数を増やすなどして、市民サービスの拡充に努めていきます。



申請ナビ

▲申請ナビシステムの画面。必要な書類や住所・氏名等を事前に入力することで、窓口での待ち時間を短縮できる。詳しい操作方は二次元コードから。

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

問 長年にわたり石岡小学校体育館の雨漏りがひどいとの声を保護者からいただき、現場を確認したところ、体育館には多数のバケツ等が並び、ピアノはブルーシートで覆われていました。平成30年予算特別委員会、教育委員会は石岡小学校体育館屋根の雨漏り修繕を行う旨の答弁をしていましたが、実施していないことが分かったところです。現在に至るまでなぜ修繕せず放置してきたのか伺います。

答 次代を担う子どもたちが将来の夢に向かって勉強や部活に取り組める学校施設環境を適切に維持管理することは、行政に求められた責任です。今年度、体育館の修繕を含む改



さく ら い し げ る
櫻井 茂

石岡小学校体育館の雨漏り放置 行政に求められた責任を果たすべき



動 画

修工事設計委託が発注されましたが、雨漏り放置をどのように解決するのか、市長の決意を示していただきたい。

答 平成30年度当時、塗装工事をを行うことで雨漏りを止める想定をしていましたが、実施段階になり屋根の状況を詳細に確認したところ、塗装のみでは雨漏りを止められず、補強等を含めた改修工事が必要であると判断し、未実施となっていました。

その後、令和元年6月に石岡市小中学校統合再編計画により当市の小中学校の適正規模等について示し、また、令和2年3月に石岡市学校施設個別設計画を策定し、石岡小学校



▲石岡小学校体育館



たかの 高野 かなめ 要

病院公立化を掲げた市長の政治責任は？



動画

問 市長は、石岡地域の120床の病床を守るとして病院公立化という政策を掲げ、市民の支持を受けて市長になりましたが、運営主体として想定していた地域医療振興協会が話を下り、計画はとん挫しました。その後、市長が何もせずに医療問題を放置している間に、市内医療法人が旧石岡市医師会病院を取得し、無策な石岡市を救ってくれたわけです。結果を見れば、市長選挙で戦った相手候補が言ったところの状況にいうこと、この政治責任を市長はどう考えているのか。

また、民間の医療法人が病院を取得したことで公立病院は設置できないわけですが、市長は市民にきちんと説明

明はしておりません。そこで、市長に改めて、最大の争点であった公立病院を今後どうするか伺います。

答

今回、旧石岡市医師会病院の民間譲渡が実現し、病床の確保が図れる見通しになったことは、素直に良かったと思っていますが、産科、小児科、緊急診療をはじめとする医療課題が解決されたわけではありません。地域に必要な医療体制の整備に向けて尽力することで、市長として市民の負託にこたえていきます。

市長選挙では、地域に必要な医療体制を整備する上での病床確保の必要性から、公立病院整備等については有効な選択肢の一つと訴



えてきました。残念ながら相手方である地域医療振興協会からの話があり実現できなかったが、一つの策ができなかったからと言って投げ出すわけにはいきませんので、しっかりとベストの策をつくっていききたいと考えています。



たまつくり よし み 玉造 由美

公費支給対象となった筋電義手の積極的な周知を



動画

問 本人の意思に応じて指を動かせる筋電義手について、国は身体障がい者の失われた機能を補完、代替する補装具として、筋電義手の購入・修理費用、訓練費用などを公費で支給する制度改正を行いました。この筋電義手についての認識を伺います。

答

筋電義手は、本物の手を動かすときと同じように、脳からの指令により筋肉から電流を発生させ、それを感じて筋肉が収縮する仕組みで、この筋電位を利用するため力が強く、自分の意思で手や指を動かせることから、障がいをお持ちの方の様々な可能性を広げていく補装具であると認識しています。

不慮の事故で手指を失った方が筋電義手を用いることで大きなハンディを乗り越え、人生や仕事の幅を広げていくことができるよう、この筋電義手の普及についての考え方、また、企業、工業所、農業、建築関係、医療関係など周知すべき場所はたくさんあるので、文書やポスターなど周知を徹底すべきと考えますが、この点に

ついての考えを伺います。

答

筋電義手は、本物の手を動かすときと同じように、脳からの指令により筋肉から電流を発生させ、それを感じて筋肉が収縮する仕組みで、この筋電位を利用するため力が強く、自分の意思で手や指を動かせることから、障がいをお持ちの方の様々な可能性を広げていく補装具であると認識しています。

約10年前の厚生労働省の調査によると、新規の義手支給のうち、筋電義手の新規支給率

は約2%です。理由としては、特例補装具扱いで判定基準が高く設定されていることと、費用が高額であることが普及阻害の要因でないかと考えられています。国の制度改正によって、令和3年4月1日より公費負担の対象に追加となったため、個人負担が原則1割となり利用しやすくなったと考えていますので、一般向けの広報だけでなく、企業や医療機関、業界団体などを通して制度の周知・普及を進めて、よりよい活用につなげていきたいと考えます。



問 市外からの来訪者に向けて歓迎と感謝の意を込めたサイン表示である歓迎塔が、観光名所などのアクセス地点のほか、主要な街道沿いに設置されているのを見かけます。他市の道路を走っていると、おもてなしの気持ちの看板や歓迎塔が立っています。当市だけでなく感じられます。当市及び県内他市における歓迎塔の設置状況について伺います。

当市が合併してから、公共施設サイン整備計画に基づき整備をしてきたかと思いますが、公共施設の内だけで終わってしまったのかなと感じます。当市の魅力を最大限にPRするため、当市ならではの歓迎塔の整備を



せきぐち ただお 関口 忠男

石岡市ならではの工夫を凝らした歓迎塔の設置計画について検討を



動画

お願いしたいと思いますが、設置計画の検討の余地はあるのか伺います。

答

当市の歓迎塔の設置ですが、現在は朝日トンネル付近に1基設置している状況で、県内他市では、土浦市やかすみがうら市などで、行政界付近に歓迎看板を設置しています。県内外を問わず、全国から石岡市に興味を持って訪れてくれる方々へ、視覚的に感謝を伝えることは、遠方から来てよかったと感じるための第一歩

であると感じます。デジタル社会の中で、単なる歓迎塔でなく、少し工夫を凝らしたものを検討していきたいと考えます。

今後の設置計画については、当市を取り巻く道路環境の変化に伴い、誘客において県内でも非常に有利な環境にあると感じています。市のイメージアップに寄与することから、他市の事例を参考にし、今後のアクセス道路の状況に合わせ検討していきたいと考えます。



▲鉾田市の歓迎塔。自治体の特色を打ち出している

※各記事に掲載されている二次元コードから、質問者ごとの録画映像をご覧ください。

問 小中学校統合再編計画では、統合前に学校環境の改善、学校施設の機能向上を図ることに努め、統合校の充実を図ることとしています。学校施設個別施設計画では、統合を予定している南小学校や府中小学校、恋瀬小学校の改修計画が示されています。その一方で、統合を予定している柿岡小学校については、令和20年度の（仮称）八郷小学校の統合まで改修計画が全く示されていません。

柿岡小学校は老朽化が進み、体育館の雨漏りやトイレの衛生環境がよくないと聞きます。学校数が多いほど、施設の老朽化が進むほど修繕費も増えていきますので、小中



いいむら 飯村 一夫

スピード感を上げて教育環境の改善と（仮称）八郷小学校の統合を



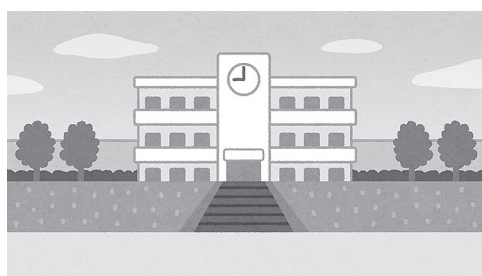
動画

校統合再編計画を見直して、（仮称）八郷小学校の統合は1段階とし、スピード感を上げて進めるべきではないでしょうか。

答

学校施設の改修は、学校施設個別施設計画に基づき学校の統合再編と整合性を図りながら進めることとしています。

ご質問の柿岡小学校の施設改修は、（仮称）八郷小学校の統合が将来的に見込まれることから、大規模な改修工事を行わないものの、学校長からの要望や保護者の意見を聞きながら、児童や教職員が安全に安心して教育活動が進められるよう適宜改修を行い、学校施設の改善に努めていきます。また、（仮称）



問 八郷運動公園は整備から相当の期間が経過し、施設の老朽化や市民ニーズの変化による使いづらさなども生じています。長期的な視点をもって施設を充実させ、利用者の観点から環境の整備をお願いしたいと考えます。

例えば、スポーツ少年団の利用も多い多目的広場の野球場は、グラウンドが硬いという話を聞きます。子どもたちが思い切りプレーができるよう、土の入れ替えをするなどの環境の整備が必要であると思いますが、いかがですか。

また、運動公園内に芝生広場や遊具を設置し、子どもたちが自由に遊ぶことができる場所を整備したり、ウエ



八郷総合運動公園 利用者の観点から施設の整備・充実を



答 多目的広場については、主に野球やソフトボールで利用されており、土の入れ替えは約20年前に実施しています。整備されたグラウンド環境であることは、プレーする者にとって大切な要素であると考えていますので、現在のグラウンドの状況について調査を実施し、使う方々の意見も十分に取り入れながら、土の入れ替えを含めた整備を検討していきたいと考えます。

遊具の設置については、公園の敷地は借り



▲八郷総合運動公園

が多いことや施設の配置状況などから、適切な場所の確保に問題があるため、設置は難しい状況です。トレーニング室の器具については、新たな器具の設置を前向きに検討し、市民の健康づくり、体力づくりにつなげていきたいと思っています。

議員辞職による欠員に伴い、新たに次の議員が一部事務組合の議員となりました。

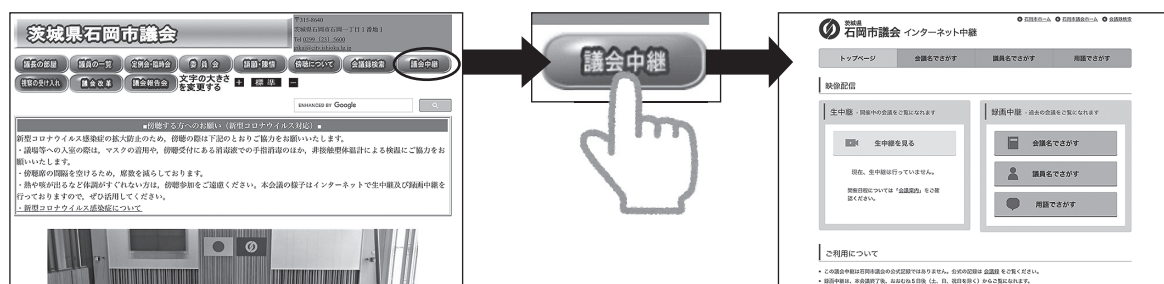
霞台厚生施設組合議会議員 川井 幸一

●議会インターネット中継●

生中継でも録画でも！本会議の様子がいつでも見られます

石岡市議会では、より多くの市民の皆様が本会議を見ていただけるよう、インターネットによる生中継および録画配信を行っています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。

詳しくは、石岡市議会ホームページをご覧ください。



※生中継終了後、録画映像を掲載するまでには、おおむね1週間程度かかります。

※この議会中継は、石岡市議会の公式記録ではありません。

公式の記録は会議録をご覧ください。

常任委員会の活動

石岡市議会には3つの常任委員会が置かれており、各委員会は、担当する部門に関する市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などを行っています。委員会は議会の閉会中も開催しており、積極的な議論が交わされています。

ここでは、最近の委員会において議論された主な内容をご紹介します。

総務企画委員会

現在、市役所本庁舎の来庁者用駐車場は出入口が1か所しかなく、駐車場内に渋滞が生じているため、出入口の改善策についてこれまで委員会で協議されてきました。

9月13日の委員会では、執行部より駐車場のレイアウト変更を含む改修案が示されました。委員からは、出入口改修工事そのものよりも身障者駐車場の新設（移転）等に数倍の費用がかかることに対する問題提起や、市民の安全性、利便性に優れた改修を十分に再検討するよう指摘がありました。

10月4日の委員会では、委員の意見を受けて見

市役所駐車場出入口の改修

直した改修案が改めて示され、委員からは、工事が圧縮されたため年度内に工事ができるのではないかと意見や、今後調整するとして身障者駐車場、芝生エリアも含めて引き続き検討していくよう意見がありました。執行部からは、予算の執行状況や執行時期を見て、早急に対応できるよう検討する旨の答弁がありました。



▲現在の本庁舎駐車場出入口

文教厚生委員会

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、夏休みを終えて2学期を迎える児童生徒への対応はどうするのか——当委員会では3回にわたり執行部から説明を受け、協議を行いました。

8月31日の委員会では、9月1日以降の小中学校の対応について、分散登校による準備を経てオンライン授業を行う方針が執行部から示され、委員からは、通信環境の整っていない家庭や、タブレット端末の活用が難しい小学校低学年へのフォロー体制についての質問や、今後の対応について迅速に保護

小中学校のオンライン授業

者へ連絡してほしいとの意見がありました。

9月10日の委員会では、オンライン授業で発生した課題について改善を行い順調に進んでいること、9月30日の委員会では、緊急事態宣言終了を受けて10月1日から通常登校に移行し、感染対策を徹底することが執行部から示され、委員からは、学校に配備される抗原検査キットの活用方法について質問がありました。



産業建設委員会

当委員会では、生活環境部が新たに所管となり、当市の課題となっている盛土等について、8月10日に上曽地区と、小見地区の2か所の現地調査を行い、担当課より経過や課題などについて説明を受けました。

当市の残土条例の対象となっている箇所の相手事業者と、申請書類などの不備な点などについて指導などを行っているとの説明があり、委員からは、関係機関と協議などを行う必要があるのではないかなどの意見が出されました。

また、上曽地区について、建築確認済証が提出され、

不法残土は許さない！

残土条例の対象外となったとの説明に対し、委員からは、人家が近いこともあるため、事業者と協議を行い、排水の設備に被害が出ないように注意してやってもらいたいなどの意見が出され、執行部からは、のり面勾配や雨水排水に関し行為者等と引き続き相談を行っているとの回答がありました。



▲上曽地区の盛土現場の現地調査を実施

会議録でタイムスリップ！ ～ホームページで公開中～



会議録

石岡市議会ホームページでは、過去の本会議の会議録や、常任委員会などの記録を公開しています。

平成 17 年 10 月以降のすべての本会議、予算・決算特別委員会、常任委員会を網羅。

さらに、合併前の旧石岡市議会の本会議の会議録は、平成 3 年までさかのぼることができます（常任委員会の記録は平成 14 年まで）。

今号の特集（2～3 ページ）でも取り上げている会議録には、自治体が行ってきた政策の内容や、それに関する熱い議論が詰まっています。昔の議会で話し合われたことが、現在につながっていることも少なくありません。「温故知新」…ぜひ一度、会議録でタイムスリップしてみたいはいかがでしょうか？



いしおか市議会だより、 デジタルブック配信始めました！



▲カタログポケット



▲ ibaraki ebooks

「いしおか市議会だより」は、紙媒体での配布やホームページへの掲載とあわせ、10 言語翻訳や音声読み上げ機能を持つ「カタログポケット（カタポケ）」と、県内自治体の広報紙などが集約された「ibaraki ebooks（イバラキイーブックス）」でデジタルブック配信しています。スマートフォンやタブレットなどで、ぜひアクセスしてみてください！

※デジタルブック配信は、発行日からおおむね 1 週間以内に行っています。

※アプリ本体の利用は無料。ダウンロードや閲覧に必要な通信費は利用者負担となります。

編集後記

市民の皆様には、日頃より石岡市議会の活動に対しましてご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

東京 2020 オリンピック・パラリンピックも、世界中がコロナ禍の中、最小限の感染に抑えながら無事開催することができました。世界における日本の役割が、今後、ますます重要になる事は、まちがいありません。

第 3 回定例会を終え、10 月上旬現在、「第 5 波」といわれる感染拡大の波は落ち着きつつありますが、今後、新型コロナウイルスワクチンの希望者への接種が終了し、感染症が沈静化している間に、次の感染にそなえた対応を完璧に作り上げ、次世代に繋げる事が重要だと思います。市議会としても、市民の皆様の安心安全のために、姿勢を正し諸活動に臨んでまいります。

市民の皆様よりご意見等がございましたら、お気軽にお寄せください。（玉造）

議会広報委員会

委員長 関口 忠男 副委員長 玉造 由美
委員 石橋 保卓 委員 櫻井 茂
委員 川井 幸一 委員 鈴木 康仁

第 4 回定例会の予定

12 月

月 日	内 容	場 所	中継
11月30日(火)	開会日（議案の提案理由説明など）	本会議場	○
12月 6日(月)	一般質問	本会議場	○
12月 7日(火)	一般質問	本会議場	○
12月 8日(水)	一般質問	本会議場	○
12月 9日(木)	議案質疑	本会議場	○
12月10日(金)	文教厚生委員会	委員会室	×
12月13日(月)	総務企画委員会	委員会室	×
12月14日(火)	産業建設委員会	委員会室	×
12月15日(水)	議会運営委員会	全員協議会室	×
12月16日(木)	閉会日（議案の採決など）	本会議場	○

